

# リニア建設に4ゼネコン談合か 成人の日に「はれのひ」の裏切り

2017年から18年へと新年にまたがっての3カ月、ネットを使い、自殺願望の若い女性ら9人を殺害して切断するというおぞましい事件や大相撲力士の暴力事件など、常識を覆すような不祥事が多発した。企業としての存続を疑うような無責任さやデータ不正、ごまかしも相変わらずである。

建設工事費9兆円に及ぶとされるリニア中央新幹線建設では、工事の入札段階から大手スーパーゼネコン4社が関わる不正な受注調整の報道が続く。談合の疑いで東京地検特捜部によるメスが入った。JR東海によると関連工事で2015年以降、工事契約を結んだ22件のうち、大林組、鹿島、清水建設、大成建設の4社が代表の共同企業体が15件受注している。

晴れの日を暗黒の日にしたのが、振り袖販売・レンタル業者の「はれのひ」。今年1月8日、よりによって成人の日当日に店舗を閉鎖し、300人規模の新成人が晴れ着を着られないなどのトラブルに。店舗拡大のコストなどで経営が悪化、取引先への支払いも滞っていた“台所事情”を隠していた。また、磁気

ネックレスなど預託販売のジャパンライフが、“詐欺的商法”で6000人と契約したまま負債2000億円で倒産した。

さらに、驚かせたのがスーパーコンピューター開発の世界最先端を走っていたベンチャー企業の星「ベジーコンピューティング」。事業費を水増しして国の助成金4億円余をだまし取った疑いで齊藤元章社長らが東京地検特捜部に逮捕された。

また、初の重大インシデント(重大事故につながる恐れがあった事例)に認定された新幹線のぞみの台車枠亀裂発生。「支障なし」と運行を継続していたら時速250kmで破断、脱線、乗客約千人が犠牲になる可能性があった。そうならば2005年4月にJR福知山線で、時速70kmを40km上回る速度により脱線した事故(死者106人、負傷562人)の比ではない大惨事となっていたかもしれない。

品質保証に関わる製品の検査データ不正は、神戸製鋼所に続き三菱マテリアル、さらに経団連会長社である東レの子会社にまで及び、日本の素材メーカーのコンプライアンスが大きく揺らいでいる。

企業不祥事などのコンプライアンス動向

## 企業不祥事などのコンプライアンス動向(2017年11月~18年1月)

ACBEEまとめ

名古屋大学病院	10月19日	2014年1月、男性患者に大腸がんの疑いがあると指摘したコンピューター断層撮影(CT)検査の報告書を、担当医が約7カ月にわたり確認しなかったため、診断と治療が遅れ、男性が死亡したと発表した。
てるみくらぶ	11月8日	虚偽の書類をもとに銀行の融資金をだまし取った疑いが強まったとして、警視庁は女性社長らを詐欺などの疑いで逮捕。同社は格安旅行会社で、最大9万人の旅行代金など約151億円の負債を抱え3月に破産を申請。旅行客が外国に着いても、ホテルや帰りの切符が確保されていないなどの悲劇が続出した。
三菱マテリアル子会社の三菱電線工業	11月23日	航空機などに使われる工業用樹脂部材など、仕様書の要求に満たない製品の検査データが改ざんされた可能性を承知しながら顧客企業への出荷を続けていた。米ボーイングと欧州エアバスが自社製品への影響を調査。
東レハイブリッドコード	11月28日	タイヤメーカーなど13社に、約束した仕様を満たさない不正なタイヤの補強材などを納入していた。2008年4月から16年7月までに149件。

(無断での引用・転載を禁じます)

ジャパンライフ	11月26日	消費者庁から1年間に4回の一部業務停止命令を受け、2回目の不渡りを出して銀行取引停止処分事実上倒産。同社は磁気治療器を買わせ、別の顧客にレンタルするオーナーになれば6%ほどの収入を得られるとうたう「レンタルオーナー契約」という預託商法を展開、7月末時点で6855人、預託残高1714億円に上り、巨額の消費者被害になる可能性もある。
ペジーコンピューティング	12月5日	東京地検特捜部は、国立研究開発法人(NEDO)から2014年3月、助成金約4億3100万円をだまし取ったとして、詐欺容疑で齊藤元章代表取締役らを逮捕。23日には助成金や無利子融資など80億円以上の公的資金投入が認められていたことが分かった。同社はスーパーコンピューターの開発を手掛けるベンチャー企業で、スパコン「暁光」の計算速度は1秒間に約1京9千兆回と日本最速を記録、11月に発表された世界スパコンランキングで4位に入っている。
JR西日本	12月12日	博多発東京行きぞみ34号が11日、車両から異臭や異音があったのに名古屋駅まで運行した問題で、そのまま走行を続けていれば台車が破断し、脱線などの大事故になった可能性が高いと運輸安全委員会は判断、新幹線初の「重大インシデント」と認定した。13号車の車体と車軸を固定する鋼製の台車枠に亀裂が破断寸前の状態で見つかった。異常は博多出発後20分ほどの小倉駅付近で乗務員が気づき、さらに岡山駅付近、京都駅付近で確認されたのに、JR西は「運行に支障なし」として名古屋駅まで約3時間、走行を継続させた。
普天間飛行場 所属米海兵隊	12月13日	沖縄県宜野湾市の市立普天間第二小学校の運動場に、上空から約1.4m四方の金属製の窓枠(重さ7.7kg)が、児童から5mの所に落下。海兵隊の大型輸送ヘリコプターのもものと判明。7日にも1.5m東の保育園に米軍ヘリの部品と同一のものが落下するトラブル。
大手ゼネコン 大林組 鹿島建設 清水建設 大成建設	12月 18~19日	リニア中央新幹線の名古屋の非常口(事故や火災の避難口)など4件の工事をめぐり、東京地検特捜部と公取委が4社を家宅捜索。事前に落札業者を決める不正な受注調整など独禁法違反(不当な取引制限)の疑い。大林組は課徴金減免制度(リーニシエンシー)に基づき、事前調整を自己申告、追いかけて清水建設も申告したが、鹿島建設と大成建設は期限までに申告せず、対応が分かれている。
佐賀県医療センター好生館	12月28日	職員ら880人に過去2年分の未払い残業代、計約5億6000万円を支払うと発表。4月に佐賀労働基準監督署からは是正勧告を受けていた。立ち入り調査で出勤簿上は帰宅後の時間帯に医師や看護師が電子カルテに記録していたのに、残業代が払われていなかった。同館は佐賀県の基幹災害病院。
大阪大学	2018年 1月6日	2017年2月に実施した入試の物理科目で出題と採点にミスがあり、不合格とした受験生30人を新たに合格させたと発表。個別面談して慰謝料などの補償を検討し、希望者については18年4月の入学を認める。17年6月と8月に外部から指摘があったが「大学側の解答が正しい」として対応せず、12月に3回目の詳細な指摘を受けてミスを認めた。
はれのひ	1月8日	成人の日のこの日、突然営業を取りやめ、予約していた晴れ着を着られない新成人が相次いだ。着物を仕入れていた業者への支払いが2016年10月ごろから滞っていた。被害額はひとり十数万から数十万円。11日夕までに神奈川県内の自治体と支店のある東京都八王子市に寄せられた相談件数は計613件、契約額は約1億7000万円に上る。同社は振り袖の販売・レンタル業者(横浜市)。

京都大学 i P S 細胞研究所	1月22日	特定拠点助教(36)らが2017年2月に発表した論文に、ねつ造と改ざんの不正行為があったと調査委員会が発表。ヒトのi P S細胞から脳の血管の細胞をつくったとする論文で、根幹となる主要な図やグラフのほぼ全部に、論文の主張に有利なデータのねつ造と改ざんが確認された。所長の山中伸弥教授は自身の給与全額を研究所の基金に寄付することを明らかにした。
---------------------	-------	---

本資料に関する一切の権利は経営倫理フォーラムに帰属します。その全部または一部を無断で引用・転載することを禁じます。イントラネットへの転載や研修・講演などで本資料をご利用の際は、ACBEE事務局にご連絡・ご相談ください(ACBEE団体会員は、事務局への申請のみで本資料の使用料免除)。